



# 小平二中だより

令和5年度 第10号  
発行 令和6年2月1日  
小平市立小平第二中学校  
校長 吉田 功



## 誠実ただに

副校長 相澤 史彦

令和6年が始まって早くも1か月余りがたちました。厳しい寒さの日々が続いていますが、3日後には立春を迎え、春の訪れは遠くではありません。生徒の皆さんは元気に学校生活を送ることができるよう、感染症対策をはじめ各自健康管理に努めましょう。

私は本校で勤務して、二中の文化について理解を深めているところです。その中で印象深く感じる言葉があります。それは校訓である「誠実」です。校訓として誠実を掲げている学校は初めてであったので、新鮮に感じました。本校では、昭和32年の開校当初から今日まで67年間、脈々と受け継がれている言葉です。校歌3番の歌詞にも明記しており、入学式・卒業式をはじめ行事の度に生徒・教職員全員で斉唱しています。「いざ いざはげめ 誠実ただに」のくだりは在校生のみならず、数多くの卒業生や関係者にとって身体に沁みついているメロディーでしょう。

では、誠実とは何を意味するのでしょうか。広辞苑で調べてみると、「他人や仕事に対して、まじめで真心がこもっていること」とありました。それをみて思い浮かべた一人は、本校に勤務していた警備員の方です。安全管理のため、昼夜校舎内外を丁寧に見回り、報告や連絡・相談が確実にありました。突然の校舎トイレの不具合が発生した際には、自分事として一緒に奔走してくださいました。現在は退職されていますが、その仕事にいつも誠実さを感じていました。学校は生徒の健全育成のため、教員以外にも様々な立場の方が支えており、職務に当たっています。誠実は形に現れず、数値でも測れないものですが、表裏なく心をこめて向き合っているか、は感覚として相手に伝わります。生徒の皆さんには、誠実という言葉をぜひ大切に、実践して欲しい、と思います。例えば、挨拶の一言に心をこめることです。二中は挨拶が素晴らしい、と



よくお客様にお褒めの言葉をいただきます。実際、廊下や階段等ですれ違う際ほとんどの生徒が「こんにちは」と挨拶をしてくれ、嬉しく感じています。特に、名前でも挨拶をもらったり、真すぐ目を見て明るく挨拶をもらったりすると、心が伝わり何とも温かい気持ちになります。今後も、誠実に学業や学校生活にはげみ、周りとの関係を大切にしていきたいと思います。それは各自の将来への礎となり、可能性を広げていくことと思います。

最後に、フランスの詩人レイ・アラゴンの言葉を紹介します。「学ぶとは 誠実を胸に刻むこと」

## 文部科学省 大臣政務官視察

1月23日(火)文部科学省より安江伸夫大臣政務官をはじめ5名が来校し、本校の教育活動を視察いただきました。中学校における食育の状況把握が主な目的で、2年生のフロアで午前授業参観の後、給食の配膳や準備を視察し、教室で生徒と喫食いただきました。5校時には、2年生の家庭科の授業で「持続可能な食生活をめざして」の主題の元、指導を1時間じっくりご覧いただきました。後の懇談会では、生徒の前向きな姿勢への賞賛と、栄養教諭の活用や今後の食育の方向性について、お話をいただきました。小平市から発信する食育の取り組みについて、ご理解いただきましたものと存じます。詳細は文部科学省公式HP「今日の出来事」に掲載されています。



## 1年生 スキー教室に行ってきました

中学校生活で初めての宿泊行事であるスキー教室。「スキー大スキー☆みんなの笑顔で寒さをふっ飛ばせ!」というスローガンを達成するために、11月から実行委員を中心に係会や事前学習を進め、スローガンやしおりなどには多くの生徒が携わり、当日を迎えました。

スキー実習では、スキーをするのが初めての生徒が多く、楽しみな気持ちとともに不安や緊張があったようです。しかし、仲間と共に実習をする中で、失敗をしながら、それぞれが上達を実感し、不安を自信や達成感に変えることができました。

宿舎では、初日こそ初めての場所で戸惑いもあり、上手く行動できなかった場面がありましたが、室長を中心にしおりを確認し、二日目以降はどの班も協力して早めの行動を意識し、活動することができました。また、自由時間なども部屋で楽しく過ごし、メリハリのある生活をすることができました。

今回成長したことを自信にして、課題点など学んだことを、これからの学校生活にしっかりとつなげ、さらにパワーアップさせていきます。

【1学年担当 加澤 大季】



## 2年生 校外学習を終えて

1月26日(金)に校外学習を実施しました。校外学習のテーマは『戦争・震災からの復興～東京はどのように発展したのか～』。九段下の昭和館を中心に、戦争や関東大震災にまつわる見学地を回った班が多く、目的意識をもって校外学習に臨んでいました。事前に立てた計画どおりに行動できるのかも大きなテーマでした。複雑な都心の駅の乗り換えやラッシュアワーの人ごみに悪戦苦闘した班が多いようでしたが、全班が帰着予定どおり～30分の遅れで小平に戻ってきました。

現在は、事後学習として、chromebook を用いて発表スライドを作成し、巡ってきた場所のことや一日の行動のことなどを班員全員で協力してまとめています。作成したスライドは3月の学習発表会で展示予定です。

【2学年担当 遠藤 顕宏】



### 【生徒の活躍】

#### 【卓球部】

東京都中体連第10ブロック新人卓球大会  
(団体戦の部)

男子団体第5位 東京都中学校新人卓球大会出場

#### 【吹奏楽部】

第57回東京都中学校アンサンブルコンテスト金賞

支部大会(全国大会予選)出場

管打7重奏『躍動する魂』

第9回東京都吹奏楽新人大会A部門(関東大会予選)金賞

『マーチ カタロニアの栄光』

『組曲 中国の不思議な役人』

### 【2月の主な予定】

日	曜	行事	日	曜	行事
1	木	3年⑤⑥カット	13	火	避難訓練
2	金	新入生保護者説明会 都立推薦発表	14	水	⑤研究授業(1) ⑤カット(2・3)
5	月	安全指導 専門・中央委員会 全校①カット	19	月	生徒会朝礼
7	水	小学校体験入学 ④⑤入替	21	水	都立一般入試 3年④⑤カット
8	木	多摩特研 劇と音楽の会リハ(G) ESAT-J(1・2)	22	木	学年末テスト始
9	金	劇と音楽の会(G)	23	金	天皇誕生日
10	土	私立一般入試	27	火	学年末テスト終
11	日	建国記念の日 制服採寸	28	水	⑤パラアスリート講演会
12	月	振替休日	29	木	保護者会(1) ⑥カット